

臨床研究に関する公開情報

偕行会城西病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、カルテ情報を利用することを承諾いただけない場合は、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。ただし、使用不可を要求された時点で保存データの匿名化が完了している場合には、破棄することができませんのでご了承ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【研究課題名】

身体拘束の最小化を目的とした可変剛性構造体マットの導入効果の検討

【研究の背景】

高齢の方は加齢に伴う筋力低下、バランス機能の低下、認知機能の低下により転倒リスクが高くなります。転倒は骨折や頭の外傷などを伴うこともあり、入院期間の延長、介護度の悪化、死亡率の上昇につながると報告されています。医療現場では、転倒を防ぐための対策を講じていますが、転倒を恐れて患者様の活動を制限する事は、更なる筋力低下や意欲の低下を引き起こす可能性もあり、安全対策の方法が重要課題となっています。

【研究の目的】

転倒による外傷を防ぐための対策の一つとして、転倒衝撃吸収マットが開発され、病院・施設等で使用されています。転倒衝撃吸収マットを使用することによる効果について検証するものです。

【研究の方法】

●対象となる患者様

西暦2024年4月1日～西暦2026年3月31日の期間、偕行会城西病院に入院されていた患者様

●研究期間：臨床研究委員会 承認日 ～西暦2027年3月31日

●利用するカルテ情報

性別、年齢、長谷川式簡易認知症スケール、転倒リスク評価、ベッド周囲の環境情報など

【個人情報の取扱い】

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。得られた情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

【問い合わせ先】

医療法人偕行会 偕行会城西病院

〒453-0815 愛知県名古屋市中村区北畑町4丁目1番

電話：（代表）052-485-3777

看護部 酒井 稔子